

[専門教育科目/看護の展開/成人看護学]

科目名	ナンバリング	区分(必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
成人看護学概論	NSP11_003	必修	1	1	後期
担当教員	研究室	電子メール ID	オフィスアワー		
小林 美雪	407	m.kobayashi	振り返り用紙および Teams により質問等受付		
授業の目的・概要	基礎看護学概論で学んだ知識を基に成人期にある対象を理解し成人看護に必要な基礎知識を学習する。授業は Teams を活用し、成人各期の発達段階の特徴や発達課題、成人を取り巻く環境や生活習慣と健康問題の関連性、成人期にある対象の健康状態に応じた看護の概要や成人看護学の基本的考え方を学習し、成人看護に対する理解を深める。また、Teams での事前課題を基にしたグループディスカッションを行う。				
学習上の助言	看護学概論で学習した人間、看護、看護の役割など思い起こした上で、成人期にある対象を理解し成人看護に必要な基礎知識を学習すること。				
教科書	成人看護学概論/成人保健第6版/編：黒江ゆり子/メジカルフレンド社/2018				
参考書	国民衛生の動向2019/2020/厚生労働統計協会/2019				
学生が達成すべき行動目標			関連卒業認定・学位授与方針		
①	ライフサイクルから見た成人期の位置づけについて説明できる。	HSU(1)NS(1)(2)			
②	成長・発達過程からみた成人の特徴を説明できる。	NS(4)			
③	成人を取り巻く環境と生活について説明できる。	NS(1)(4)			
④	成人の健康の動向と保健・医療・福祉政策について説明できる。	NS(4)(5)			
⑤	成人の健康状態に応じた看護に必要な基本的考え方について説明できる。	NS(1)(3)(4)(5)			
⑥	成人の健康状態に応じた看護の特徴について述べる事ができる。	NS(3)(4)(5)			
授業計画					
回	学習内容等	授業方法	学習課題・学習時間(時間)		
1	成人看護学の対象について学習する。	同時双方向型授業	課題①：エリクソン、ハビガースト、レビソンの発達課題をまとめる。	4	
2	成人を取り巻く環境と生活について学習する。	同時双方向型授業	課題②：「青年期の発達課題と自己」についてレポートする	4	
3	成人の健康の動向と保健・医療・福祉政策について学習する。	同時双方向型授業	課題③：国民衛生の動向から、「わが国の人口の推移」「年齢別人口」「生産年齢人口」等についてまとめる。	2	
4	成人の健康状態に応じた看護に必要な基本的考え方を学習する。	同時双方向型授業	授業で学んだ看護の基本的な考え方についてまとめる。	4	
5	成人の健康状態に応じた看護の特徴を知る。(急性期、リハビリ期)の概要	放送授業	授業で学んだ各期の特徴をまとめる。	4	
6	成人の健康状態に応じた看護の特徴を知る。(慢性期・終末期)の概要	放送授業	授業で学んだ各期の特徴をまとめる。	4	
7	課題レポートを基に、自己の考えを述べる。	同時双方向型授業	課題④「成人看護学概論での学び」提出(課題レポート)	6	
8	レポートを基に、次年度の成人看護援助論に繋げるまとめを行う。	同時双方向型授業	課題レポートを再度確認、修正する。	2	
試	定期試験 達成度評価・評価のポイントを参照				

[専門教育科目/看護の展開/成人看護学]

		達成度評価					
総合評価割合(%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計
		70	20	0	10	0	100
総合力指標	知識・技術力	50	10	0	5	0	65
	思考・推論・創造する力	20	10	0	5	0	35
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	0	0
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	0	0
	問題を発見・解決する力	0	0	0	0	0	0
評価のポイント							フィードバックの方法
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点					
試験	①	✓	筆記試験により学習成果を評価する。				試験後に解説を行う。
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤	✓					
	⑥	✓					
レポート	①	✓	レポート「成人看護学概論での学び」を評価対象とする。				提出課題と共に左記のレポートを基に授業を行う。
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤	✓					
	⑥	✓					
成果発表	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
ポートフォリオ	①	✓	課題①②③を評価する。				提出課題を基に授業を進める
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤	✓					
	⑥	✓					
その他	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
備考							
<ul style="list-style-type: none"> Teams を使った同時双方向型授業や放送授業と Teams による質疑応答での授業を行います。 Teams を使った同時双方向型授業に際しては、通信容量が無制限の Wi - fi 環境を推奨いたします。 新型コロナウイルス感染症の状況などの社会情勢により再度シラバスの変更があることも考えられますが、その際は随時、お知らせいたします。 大学が公表している感染対策および教員が示す授業方法を遵守すること。問題がある場合は授業への参加を認めません。 							
<p>教員の実務経験：看護師として 23 年の臨床経験、看護系大学教員として 13 年勤務 実践的授業の内容：実務経験のある教員の指導のもと、成人期の看護について理解を深める。 教員の経験から成人期の看護の実践事例を取り上げ、教科書と比較しながら学習する。</p>							